見なっせ　聞きなっせ　こぎゃんとがあったよ！　トピックス

たかもりタウン TOPICS

ツリーのナンバー1が決定！

クリスマスファンタジーで１ヶ月湧水トンネルを彩ったツリー約50基。そのうち、最も多くの票を獲得したのが、色見保育園のミスター＆ミセスポテトヘッドでした。子どもから大人まで、その愛らしさで人気の映画『トイ・ストーリー』のキャラクターです。苦労した点は、竹とワイヤーを使って形成したところ。ロゴも映画のロゴを模したデザインで、随所にアイデアが盛り込まれた作品でした。

1月15日(月)

鬼火焚　魔除けのどんどや

雪が残る尾下地区のグラウンドに、子どもから大人まで80人ほどが集まり、どんどやが行われました。「鬼の目弾き」といった魔除けを目的とした竹を裂いてつくったものとやぐらを燃やすことで災厄を払います。遠くは北海道からの帰省客もあり賑わいをみせていました。

1月7日(日)

地域に貢献！ボランティア表彰

長年ボランティア活動をしてきた功績を称えられ、高森高校が厚生労働大臣から表彰・感謝状を受けたことで、その伝達式が町長室で執り行われました。高森高校はこれまでに清掃活動・挨拶運動・福祉体験活動など地域に根付いた活動を30年以上に渡り行ってきました。

12月19日(火)

銀世界に号令　響く消防出初式

1月14日（日）、10センチ以上もの雪が降り積もった高森中央小学校のグラウンドで消防出初式が行われました。

草村町長は、「これから迎える人口減少という課題のなか、消防団の役割は毎年変わり、それに対応していかなくてはならない」と挨拶。渡邉団長は「一昨年の熊本地震による貴重な体験、そして昨年の大規模火災を想定した訓練から、よりハイレベルな消防活動がもとめられる。機械器具の点検、いざというときのシミュレーションなど各分団で確立してほしい」と訓示しました。

雪上での通常点検となりましたが、災害は天候を選びません。各消防団、高森中学校の消防隊員は真剣な表情で訓練の成果を披露しました。

通常点検は、指揮者の指示が的確か、動作に乱れはないか、点検順序に不備はないかなどが審査基準となります。

優勝したのは、第2分団でした。

最後に登場したのは高森幼稚園幼年消防隊の園児たち。大人顔負けの威勢のいい号令、整列を披露し防火の誓いを唱えました。

式典に花を添えた高森幼稚園幼年消防隊

通常点検で優勝した第２分団

時折寒風吹きすさぶ中、団長含む218人の消防団員と３８人の高森中学校消防隊員が出動

★第43回阿蘇郡市民マラソン大会

1月6日（土）、歴史あるマラソン大会に高ＳＰＯ会員が参加し、新春の阿蘇路で元気に競い合いました。

この大会は、郡市対抗熊日駅伝大会の選考会を兼ねており、左記の選手が選ばれました。

入賞者一覧

●小学生男子2キロの部
3位　楢木野　巧（中央小4年）
5位　飯塚　大芽（中央小3年）

●小学生女子2キロの部
4位　山口　咲（中央小5年）

●中学・高校・一般女子3キロの部
6位　芹口　彩華（高森中1年）

●高校・一般男子10キロの部
2位　梅田　大輔（高森町役場）
4位　森　辰之介（秀岳館高校3年）
6位　宇藤　康大（自衛隊）

●一般男子5キロの部
2位　志賀　佑介（西原中教諭）

【郡市対抗熊日駅伝阿蘇郡市代表】

●女子　1月28日（日）
芹口　彩華（高森中1年）

●男子　2月11日（日）
梅田　大輔（高森町役場）
森　辰之介（秀岳館高校3年）
宇藤　康大（自衛隊）

高SPOだより

問 高ＳＰＯ事務局
☎６２－２９９１

高ＳＰＯはスポーツ振興くじ（ｔｏｔｏ）の助成を受けた事業です。

風まる

※スマホ、携帯からでも閲覧可能です。WEBページもぜひご覧ください！

http://www.takaspo.jp/

スポーツ安全保険に加入しましょう！

スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動を行う４名以上の団体で加入可能です。

傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険がセットになった保険で、中学生以下のこどもが年額８００円～、高校生以上の大人は活動内容によって金額が変わります。詳しくはお問い合わせください。

問 公益財団法人スポーツ安全協会熊本県支部　☎０９６－２１３－９０１５